

第 11 回 九十九里地域・南房総地域の水道用水供給事業体と 県営水道の統合協議会 結果概要

- 1 日 時 令和 6 年 12 月 23 日（月）11 時 00 分～11 時 16 分
- 2 場 所 千葉県庁本庁舎 5 階特別会議室（Web 開催）
- 3 出席者 別紙出席者名簿のとおり
- 4 議事概要

あいさつ

開催にあたって会長である熊谷知事からあいさつがあった。

協議事項

○協議第 1 号 統合基本計画（案）について

統合基本計画（案）について提案し、原案のとおり承認された。

質疑応答

特になし

○協議第 2 号 統合基本協定（案）について

統合基本協定（案）について提案し、原案のとおり承認された。

質疑応答

特になし

その他

（九十九里地域水道企業団企業長 鹿間委員）

九十九里地域水道企業団の企業長として、一言申し上げさせていただく。

統合協議会の設置からこれまでの間、県をはじめとした構成市町村関係者の皆様の尽力により、基本計画及び基本協定書の具体的な案を、本日、ここに提示していただき、感謝申し上げます。

また、「地域別料金制」や「市町村水道総合対策事業補助金の継続措置」など、地域の実情に寄り添いつつ、県と市町村が一体となって地域の水道事業を進めていく内容が盛り込まれましたことに、改めて感謝申し上げます。

協議会での話し合いの段階から意見や要望等をお互いに交換しあいながら、実現性のある効果的な方針・方策を打ち出し、今日成果物として仕上げることができたのは、関係者の皆様の協力と努力の賜物であることを感謝している。

統合後においても、基本計画及び基本協定書を安定給水実現のための礎とし、必要不可欠なラ

イフラインとして、住民の皆様の生命と暮らしを守るという極めて重要な役割を担う水道を、将来にわたり安定的に運用していくことができるよう、県による様々な実践的支援と共に我々市町村も県と連携してまいりたいと考えているので、引き続き、よろしくお願い申し上げます。

（南房総広域水道企業団企業長 太田委員）

南房総広域水道企業団の企業長として、一言申し上げます。

本日合意された内容は、当地域にとって将来に向けての最善の策である。これまでの時の経過を振り返ると知事をはじめ、関係部・課を中心に多くの方々の熱い思いが実った次第である。本当に嬉しく思う。

これも県がこの問題を地域の大きな課題として捉え、関係市町村の思いに寄り添い、丁寧に話し合いを進めた賜物である。知事を筆頭に「何とかしてあげたい」との思いが我々にも熱く通じた。関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

この統合の効果は、用水供給事業だけでなく、末端給水事業の統合も必須であり、我々の地域では、職員が一丸となって進め、夷隅地域は令和7年4月、安房地域は令和8年4月に統合を予定している。県におかれては、この成果を完結するため、引き続き、ご指導、ご協力をお願い申し上げます。

（千葉県知事 熊谷知事）

令和4年4月に統合協議会を設置して以来、11回にわたる協議に尽力いただき感謝する。ようやく統合基本計画及び統合基本協定の承認をいただき、統合実現の大きな節目となった。統合については平成22年に県が方針を示してから、多くの関係者に長年にわたる積み重ねのもと、今日に至ることができた。改めて皆様の地域への熱い思いを強く感じたところである。

今後は、令和8年4月の統合実現に向けて様々な準備を進めていく必要があるので、改めて皆様と更なる連携を深めることをよろしくお願い申し上げます。

以 上